

# 上野原市風景づくり 市民懇談会



## ◇ 市民懇談会の活動内容

- 構成：公募により集まった市民27名
- 発足：平成27年5月21日
- 目的：市の景観計画の素案に、市民の声を反映させるため、市の景観に対する提案づくりの場として発足。
- 活動経過：5月～12月まで、計5回にわたりワークショップやフィールドワークを実施し、市民の視点から地域に身近な景観について協議を行ってきた。



## ◇ 市民懇談会の活動の成果

- 市の景観特性や課題を再確認  
→ 景観特性・提案マップ作成
- 市民プロジェクトの提案
  - ・ ポイントを絞る！たくさんある資源を活かしてできるところから実現する！
  - ・ 先行的に進める“モデル”を創る！
  - ・ 交流を促す仕組みづくり
  - ・ 上野原駅周辺の整備をきっかけとした景観づくり
- 協議の成果を「上野原市風景づくり市民プラン」としてまとめ、平成28年1月28日に市長へ提出





# ◇ 市民懇談会の活動の成果

## 上野原市景観計画

## 上野原市風景づくり市民プラン



平成 28 年 1 月 28 日  
上野原市風景づくり市民懇談会

市民プラン提出の様子→



## ◇ 課題および政策提案

### 課題

(意見として出た課題)

- もっと地域資源に気づく・知る必要がある
- 個々の活動（花植え等）を他の地域とつなげる必要がある
- リーダーとなる人材育成

(今後の課題)

- ★市民懇談会の当初の役割は果たしたが、今後も市民参加型の話し合いの場が必要

### 行政ができること

- 地域資源・地域活動を効果的に情報発信  
(広報誌、行政放送、SNSの活用等)
- 優れた活動を取り上げたモデルづくりや表彰制度の創設

### 協働で行うこと

- ☆景観づくりの先導的な組織として市民懇談会を継続・発展  
→ネットワークの強化  
(各地域活動を連携させる場、意見交換・交流の場として)